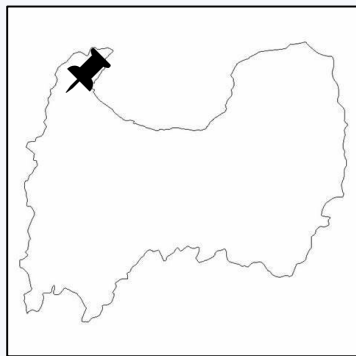




富山県は元気です！



3/1(金) HOKURIKU Cheer Up Meeting 富山県観光振興室

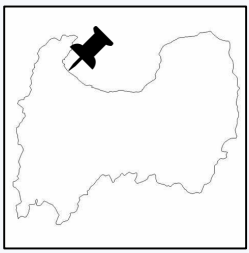


氷見エリア



全国の力自慢たち集まれ！
【ゴンゴンまつり・ゴンゴン鐘つき大会】
☆4/17、18開催予定☆

競り場から数メートル！一番の鮮度
【氷見魚市場食堂】
☆営業再開しております☆



氷見エリア



【氷見魚市場食堂】 市場すぐそばの人気食堂

- ・鮮魚仲卸の老舗「釣屋魚問屋」が運営する氷見漁港2階の人気食堂
- ・目の前の市場で朝競り落とされた氷見獲れ魚だけを使用
- ・朝早い漁港にあわせて早朝から営業
- ・お店の目の前で行われる朝競りも見学可能



【氷見市漁業文化交流センター】 漁村文化体験と新鮮な魚

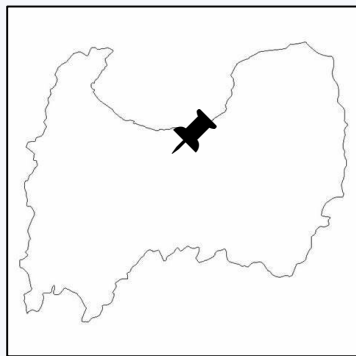
- ・4面大型スクリーンで「天然のいけす富山湾」などの大迫力映像をVRで体感
- ・館内には大型定置網がぐるっとついている
- ・「ひみ岸壁市場」では氷見漁港の新鮮な魚を楽しめる



【ごんごん祭り・ゴンゴン鐘つき大会】 全国の力自慢たち集まれ！

- ・江戸時代初期、雨ごい行法が成就したことを祝い、農民たちが上日寺の鐘を打ち鳴らしたのが由来。
 - ・祭りのフィナーレの「ゴンゴン鐘つき大会」では、松の丸太を担いで1分間に鐘を突く回数を競う
 - ・「ゴンゴン鐘つき大会」は「世界の果てまでイッテQ」でも紹介された奇祭
- ☆4/17、18開催予定☆





桜並木・松川遊覧船

日本さくら名所100選にも選ばれる、県内屈指の桜スポット
☆3/16(土)～遊覧船運行開始☆



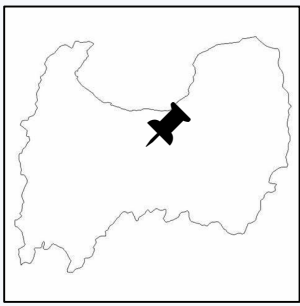
とやま観光推進機構 × (C)イナガキヤスト



鋭意復旧中！







桜並木・松川遊覧船



【松川・松川遊覧船】

日本さくら名所100選にも選ばれる、県内屈指の桜スポット

- ・県内屈指の桜の名所として、春には多くの花見客で賑わう
- ・近くのビルの大きな鏡に反射する桜並木など、知らずに通り過ぎるのはもったいない絶景ポイントも！
- ・春から秋にかけては遊覧船も運行し、桜のトンネルをくぐることができる
- ・夜にはライトアップもされ、より幻想的な風景に

☆3/16(土)～遊覧船運行開始☆



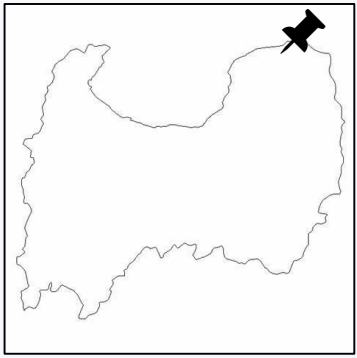
【全日本チンドンコンクール】

チンドンマン大集合！ 笑いの渦が巻き起こる

- ・昭和20年の富山大空襲後、いち早く復興した富山市に明るさと平和感を与えようと、富山商工会議所や富山市の発案でスタート
- ・全国のプロのチンドンマンがその技と アイデアを競う、全国唯一のコンクール
- ・全国から28組80人以上のチンドンマンが集結。ど派手な衣装、太鼓や三味線などの音色が鳴り響き、富山に春と笑いを運んでくれる

☆4/5(金)～4/7(日)開催☆

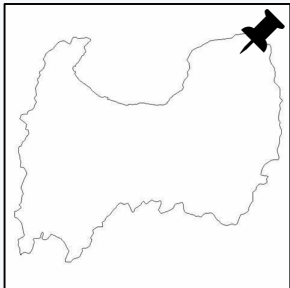




あさひ舟川「春の四重奏」

富山に春を告げる奇跡の光景
☆4/1(月)～4/14(日)予定☆





あさひ舟川「春の四重奏」



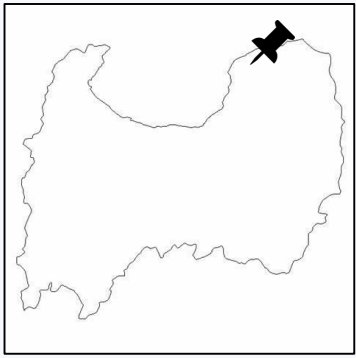
- ・雪の残る美しい北アルプスの山々を背景に、舟川ベリの桜並木、チューリップ、菜の花の美しい四重奏を楽しむことができる、朝日町の春の風物詩
- ・毎年桜の開花時期には、舟川の両岸1,200mに渡って、地元のみなさんが大切に育てた280本のソメイヨシノが咲き誇り、まるで桜のトンネルを歩いているかのよう
- ・桜の満開の時期にはライトアップや、期間限定でかがり火も焚かれ、夜桜を見ながらの散策はとても幻想的



富山に春を告げる奇跡の光景の秘密

- ・朝日町のチューリップ農家『チュリストやまざき』の山崎久夫さん、修二さんを中心に整備をして造り出された光景で、舟川ベリの桜(ソメイヨシノ)が満開になる時季に合わせて、すぐそばの圃場(ほじょう)でチューリップと菜の花を咲かせる
- ・舟川の周辺は、110年以上前に地元の若者の指揮で耕地整理された場所のため、電線などの人工物がない大パノラマが広がる
- ・長年にわたり農業を続けてきたなかで、何か楽しいことは出来ないかと、以前から栽培してきたチューリップと菜の花を、桜と一緒に咲かせることに挑戦
- ・久夫さんは「朝日町の花咲かじいちゃん」と呼ばれる

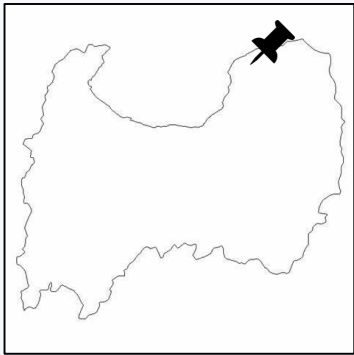
☆4/1(月)～4/14(日)予定☆



にゅうぜんフラワーロード

チューリップに包まれた別世界へ
☆4/6(土)~4月下旬☆





にゅうぜんフラワーロード



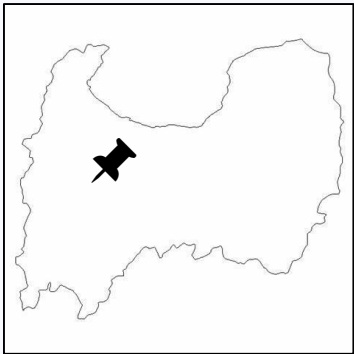
チューリップに包まれた別世界へ

- ・入善町の特産品であり、町の花でもあるチューリップが自然の中で咲きならぶ
- ・開花から摘花まで、日々変化する姿を楽しむことができる
- ・色とりどりの鮮やかなチューリップが青空と残雪の北アルプスを背景に広がる
- ・球根栽培を主体に開催しているため、毎年会場が変わり、今年は飯野小学校付近での開催
- ・球根栽培のため、球根の養分が取られすぎないように、開花したら花を摘み取る



- ・入善町で本格的なチューリップ球根生産が本格的に始まったのは1937(昭和12)年。戦時中は一時中断したものの、1947(昭和22)年に砺波から球根を導入して、栽培を再スタート。
- ・黒部川扇状地は砂質の土壌で水はけが良く、冬に雪が積もることによって地中の温度と湿度が一定に保たれ、球根を霜の被害から守ることができるなど、栽培に適した土地

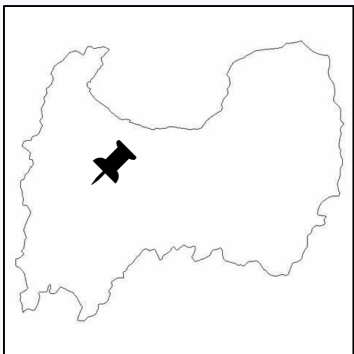
☆4/6(土)～4月下旬☆



2024となみチューリップフェア

みどころいっぱいの花の祭典
☆4/23(火)～5/5(日)☆





2024となみチューリップフェア



色とりどりのチューリップが咲く、花の祭典におでかけ

- ・砺波市はチューリップの球根栽培面積が全国ナンバー1
- ・日本最大級のチューリップの祭典
- ・300品種、300万本ものチューリップが色あざやかに咲き誇り、大地を彩る
- ・チューリップで描かれた迫力の地上絵
- ・高さ26mのチューリップタワーからは会場内を一望
- ・ひょうたん池に浮かぶ珍しい水上花壇のフォトスポットは大人気
- ・ロマンティックな雪の大谷をイメージした高さ4mの花の大谷にも大行列！

- ・昭和26(1951)年、日本がまだGHQ(連合軍司令部)の支配下にあった頃、富山県の園芸試験場が統合され、県外へ移転されるかもしれないとの話を聞き、その対策として、チューリップの観賞会を開催したことが始まり
- ・フェアに訪れたアメリカ人の将校たちは、数十万本のチューリップを見て感激！その結果、園芸試験場は移転されることはなく、毎年、となみチューリップフェアが開催されるように

☆4/23(火)～5/5(日)☆

わくライナー

ぶりにバス

宇奈月温泉

庄川温泉郷

世界遺産バス





【宇奈月温泉】 魅力たっぷりの温泉街

- ・黒部峡谷の玄関口にあり、富山県随一の規模(収容人員3,500名)を誇る温泉郷
- ・かつては「桃原」と呼ばれた、桃の樹林が広がる無人の台地
- ・黒部川上流の黒薺温泉から引湯が成功し、1923年に開湯以来、多くの文人墨客から愛されてきた



【とやま応援クーポン】
「北陸応援割」に先駆けて
・能登半島地震による風評被害や旅行自粛を払拭するため、国・北陸四県の旅行割引「北陸応援割」に先駆けて、富山県独自に宿泊旅行者への応援クーポン(電子クーポン)を配付し、観光需要を早期に回復させるとともに飲食店や物産店など観光関連産業を幅広く支援します。



【庄川温泉郷】 清流のほとりで癒される

- ・庄川の清らかな流れのようにゆったりとした時が流れる温泉郷
- ・古くから湯治場として知られ、清流を眺めながら癒されるひとときを
- ・四季折々の美しい自然の景色、庄川温泉郷を取りかこむ豊かな恵み、海・川・山の幸を一度に味わうことができるのも魅力

【ご不明点・ご相談はこちらまで】

富山県観光振興室観光戦略課

☎076-444-4498

✉ akankoshinko@pref.toyama.lg.jp



富山県観光公式サイト「とやま観光ナビ」↑